

【第4回】武雄・佐賀から見る東洋美術史 ～時空の旅をとoshした異文化理解～

申込不要
参加無料

講師：九州大学 名誉教授 井手 誠之輔 氏

武雄や佐賀には、大陸や半島から伝来してきた文物がたくさんあります。今回の講座では、そのうち仏画や肖像画をとりあげて、異国の過去へタイムスリップする時空の旅へ誘います。



6/21 土 13:00~14:30
武雄市役所 1階ホール

学校法人旭学園 新大学設置準備事務局
TEL:0952-25-6661
主催：学校法人旭学園 共催：武雄市



たけおポータル



Facebook



instagram



それ、武雄が
始めます。
Make It! TAKEO

TAKEO

広報武雄 No.232 2025年6月号

CONTENTS

▶特集	＼地域で守ろう／わたしたちの命 自主防災組織訓練マニュアルができました	…04
ニュース	武雄ライオンズクラブ様からご寄附をいただきました 焼米ため池の治水利用に関する協定書の調印式が行われました	…02
	省エネ家電買換購入費を補助します	…03
	中小企業に勤めるパパの育休取得等を応援します！	…10
	はじまります！ 国勢調査	…13
お知らせ	証明書コンビニ交付サービスの手数料が変わります 市税（住民税・国民健康保険税）の納付のご案内 ほか	…17
	おたんじょうおめでとう	…26

発行・編集／ 武雄市役所 企画部 秘書広報課 ☎0954-23-9121
〒843-8639 佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10
印刷／ 有限会社 四季の丘印刷



市長だより

娘の机の上に「言語文化」という本が置いてありました。これは何だろう？と思って表紙をよく見ると、高校の国語の教科書でした。少し調べてみると、今の高校国語は「現代の国語」と「言語文化」があって、「現代の国語」は論理的な文章や実用的な文章を、「言語文化」は奈良時代から近現代にかけての文学的な文章を扱っているようです。国語といえば、私の高校時代は「現国（現代国語）」でした。時代が変われば教育が変わる。教育は誰もが受けてきたからこそ、自分が当時受けた教育の経験にだけ基いて今の教育を考えてはいけない、思いました。「言語文化」をぱらぱらと眺めてみると、定番である芥川龍之介「羅生門」、志賀直哉「城の崎にて」、現代小説では西加奈子「サウバ！」が載っていました。その中には、中島敦の「山月記」も。私は以前から中島敦に惹かれ、彼のような文章を書ける大人になりたいと思っていました。そのハードルは高すぎるわけですが、でももし「山月記」を面白いと思った生徒がいたなら、じゃあ次は「季陵」や「弟子」を読んでみたら？と、後からそっと勧めたい気持ちになります。

何か言いたいのかというと、自分の子どもに限らず、子どもが何かに興味を持ったらぜひ話を聞いてあげてほしい、そして、じゃあこんなのはどう？と、背中を押してあげてほしいということです。先月、市教育委員会が学校教育ビジョンをつくりました。武雄市の教育は、ここに住むわたしたちみんなが、子どもをまん中に未来を創ることを大切にしています。スポーツ、美術、音楽、料理、本など、なんでもいい。皆さんのちがいを一言か子どもたちの希望をつくり、未来を広げます。そんな大人と子どものナメの関係もいっぱいつくりたいと思います。 武雄市長 小松 政